

題名	第 6 回旧熊谷陸軍飛行学校桶川分教場活用検討委員会 議事録概要		
日時	平成 2 9 年 4 月 2 5 日 (火)	場所	仮設庁舎 3 階 会議室 3 0 1

発言者	発言内容
事務局	(1) 前回までの振り返り 《資料 1 に基づき、説明》
事務局	(2) 保存活用計画の素案について 《資料 2、資料 3 に基づき、計画の各章の構成と概要、第 1 章、第 2 章及び第 6 章を説明》
委員	6 5 ページの表には「基準 4」に位置付けられた部位がありますが、6 4 ページの図に「基準 4」の部位が現われていないのはなぜですか。
事務局	該当の部位は外観からは見えないところにあるためです。
事務局	《資料 3 に基づき、第 3 章～第 5 章を説明》
委員	1 1 5 ページには「復原」、1 1 9 ページには「復元」とありますが、どのように使い分けをしているのですか。
事務局	「復元」は、失われた建物などを新しい部材を用いて当時のように再現することをいいます。「復原」は、改造などで形が変わっていたものを改造前の姿に戻すことをいいます。 例えば、兵舎棟で学生が寝ていたベッドを展示するのならば、ベッドは現在残っていないので、レプリカを作ることとなります。その場合は「復元」となります。
委員	広場ゾーンの土地の状態は、飛行学校時代はどのようになっていたのでしょうか。現状では砂利が入れられていますが、もともとは土の運動場のような状態だったのでしょうか。
事務局	建物については、痕跡調査の結果などから増築の様子などを推測することができますが、土地については、どの年代でどのように使われていたか、詳しくは分かっておりません。
委員	学校の運動場では風により砂埃が舞い、近隣住民への影響が想定されます。広場ゾーンを芝生にするのもよいと思います。

事務局	文化財建造物の周囲の環境についても、文化財と一体をなして価値を形成するものとして管理していく予定です。管理上必要な措置についても、可能な範囲で対応していきたいと思います。
委員	防火水槽を新設するというのですが、新しく設置するならば、敷地の入口あたりに設置するのがよいと思います。
事務局	今後、敷地内に防火水槽を新設する予定です。位置については、景観を考慮し、守衛棟の北側を想定していますが、最終的には消防署からの指導により決定することとなります。
委員	そのあたりならば良いと思います。
	貯水槽の水は、災害時などに飲料水として使えるように検討して、計画に入れてもらえると良いと思います。
事務局	ご意見を今後の参考にさせていただきます。
委員	昔、使用していた防火井戸が残っていますが、それは使えますか。
委員	災害用防火井戸は容量が少ないので、難しいと思います。
委員長	広場ゾーンの敷地整備について、また、防火水槽についてのご意見をいただきました。事務局で検討をお願いします。